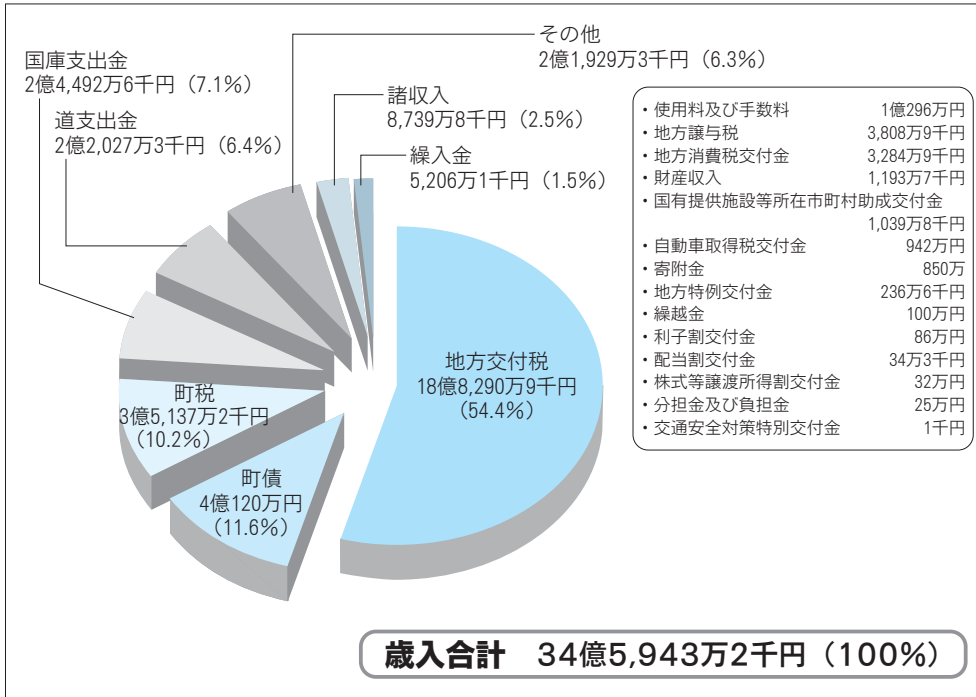


町の財布事情

一般会計 歳入

(入ってくるお金の内訳)



平成19年度の奥尻町の一般会計・特別会計は、3月6日から9日まで開催された「平成19年第1回奥尻町議会定例会」で審議され、原案どおり可決成立しました。依然として町財政は大変厳しい局面が続いておりますが、今後も町民みなさんのご理解とご協力をお願いします。

歳入

各特別会計の予算額

会計名	予算額	
バス交通事業	92,147千円	
自動車整備工場事業	114,639千円	
あわび種苗育成センター事業	51,655千円	
国民健康保険事業	487,675千円	
国民健康保険直営診療所事業	45,933千円	
老人保健医療事業	410,904千円	
介護保険事業	214,936千円	
介護保険介護サービス事業	14,598千円	
簡易水道事業	54,916千円	
港湾用地造成事業	31,461千円	
公共下水道事業	133,716千円	
漁業集落排水事業	35,709千円	
国民健康保険病院事業	収益的	755,575千円
	資本的	9,144千円
合計	2,453,008千円	

平成19年度奥尻町の予算総額は59億1千244万円です。このうち一般会計は34億5千943万2千円、バス交通事業など13事業の特別会計は24億5千300万8千円となっています。

一般会計予算の歳入（入ってくるお金）の内訳を円グラフで見ますと、地方交付税が54・4パーセントと全体の半分以上を占め、町債11・6パーセント、町税10・2パーセントの順が続いています。私たちの暮らしの上で直接的に関わりの深い13事業の各特別会計の予算は次表のとおりですが、厳しい運営の特別会計には一般会計からの繰出金が措置され、私たちの暮らしの安定が図られています。

総予算 59億1千244万円

一般会計 34億5千943万2千円

特別会計 24億5千300万8千円

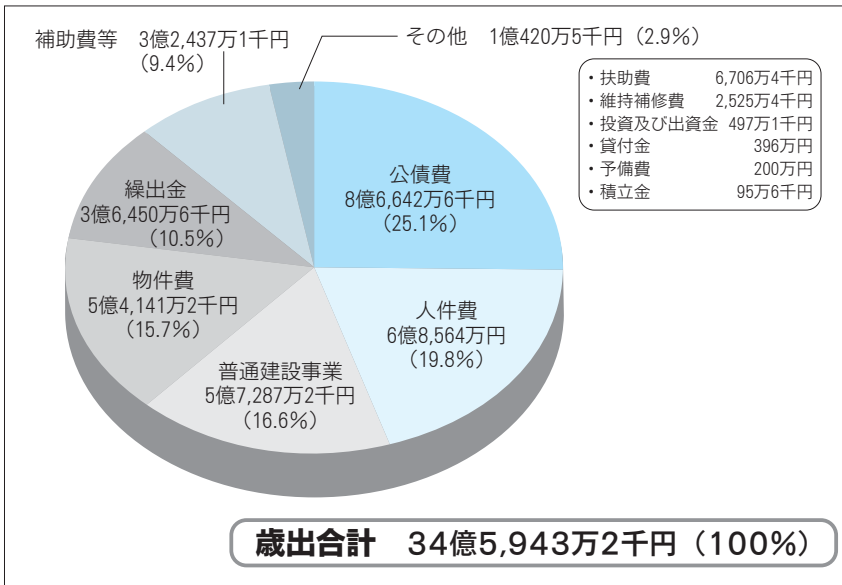
平成19年度

わが

予算からみる奥尻町の財政

一般会計 歳出

(使われるお金の性質別内訳)



歳出

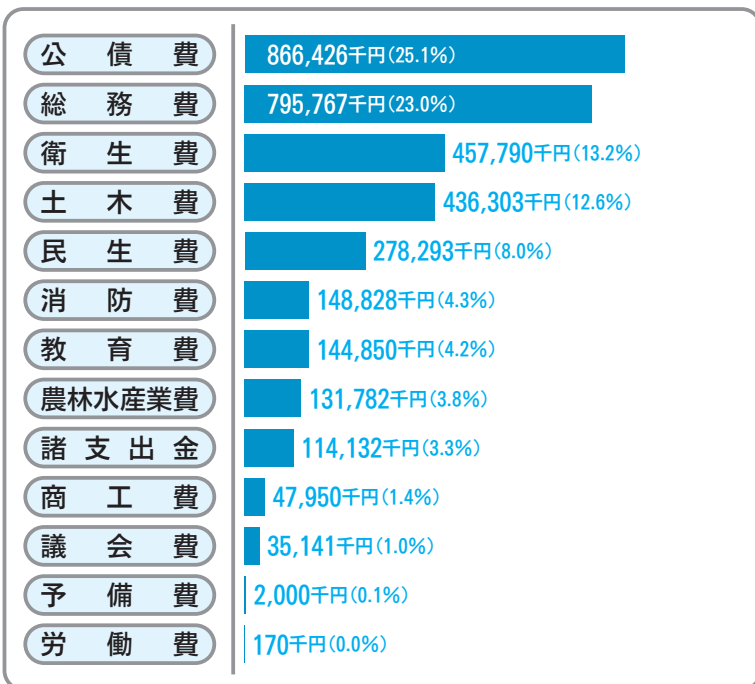
(性質別)

一般会計予算の歳出(使われるお金)の性質別の内訳を円グラフで見ますと、公債費が25・1パーセントと依然と

して最も多く、次いで人件費19・8パーセント、普通建設事業費16・6パーセントと続いています。昨年度の予算額と比較すると、公債費では昨年度予算額9億8千22万円から今年度予算額8億6千642万6千円に、人件費では昨年度予算額7億4千109万3千円から今年度予

一般会計 歳出

(使われるお金の目的別内訳)



歳出合計 34億5,943万2千円 (100%)

歳出

(目的別)

一般会計予算の歳出(使われるお金)の目的別の内訳を

棒グラフで見ますと、こちらも公債費が最も多く25・1パーセント、総務費23・0パーセント、衛生費13・2パーセント、土木費12・6パーセントと続いています。

算額6億8千564万円に、ともに昨年度よりも予算額は削減となっており、厳しい財政状

況の中にも、財政の効率化と健全化の工夫がみられています。